

# 認知症の母と耳の遠い父と 離れて暮らす私 -

令和元年  
文化庁映画賞  
文化記録映画大賞



2018年度  
全国映画賞  
特別賞

厚生労働省  
推薦映画

文部科学省  
特別選定映画

広島県呉市。泣きながらとった1200日の記録

2014年、母はアルツハイマー型認知症の診断を受ける。その時から、90歳を超えた父が80代後半の母の介護をする日々がはじまる。「私」は実家に帰ることも考えるが、父の「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」という言葉に、思い留まる。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始めた。

病気であることを突きつけられ苦悩する母、95歳で初めてリンゴの皮をむく父…認知症の患者を抱えた家族の日々を、娘である「私」の視点から丹念に描き、どの家族にも起こりうる普遍的な問題としてとらえたドキュメンタリー映画である。

監督: 信友直子

プロフィール

1961年広島県呉市生まれ。1984年東京大学文学部卒業。1986年から映像制作に携わり、フジテレビ「NONFIX」や「ザ・ノンフィクション」で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。

撮影・語り: 信友直子 プロデューサー: 大島新・濱潤 共同プロデューサー: 前田亜紀・堀 治樹・山口 浩史



©「ぼけますから、よろしくお願いします。」製作・配給委員会

2023年5月28日(日)

会場: 守谷市中央公民館(もりりん中央)ホール

開演: 午前9時30分(開場9時)

: 午後1時30分(開場1時)

料金500円 各200名 (上映時間: 102分)

新型コロナウイルス感染防止対策  
体調のすぐれない方は入場をご遠慮下さい  
会場での手の消毒と検温をお願いします  
状況により上演が中止になる可能性があります  
ですので予めご了承下さい

申込は、右記のQRコードからの事前に申し込み下さい(当日会場での受付は致しません)。なお、開演10分前までに来場がない場合は当日来場者を優先しますのでご注意ください。

最新情報は次のURLのサイトで確認して下さい。 URL: <https://www.sungaku.net>

問合せ先 E-MAIL: [s-shige@extra.ocn.ne.jp](mailto:s-shige@extra.ocn.ne.jp) TEL: 090-7201-6293(重村)



主催/守谷市文化協会「映画・講演の会」 後援/守谷市教育委員会

守谷市中央公民館は、つくばエクスプレス・関東鉄道常総線「守谷駅」から徒歩約8分です。駐車場台数に限りがありますので、極力公共交通機関での来場をお願い致します。